



**TAKUSHOKU UNIVERSITY 拓殖大学**  
**SHARIAH RESEARCH INSTITUTE イスラーム研究所**  
3-4-14, Kohinata, Bunkyo-ku, Tokyo 112-8585, JAPAN

平成25年10月吉日

各位

**「平成25年度第2回講演会」のご案内**

拝啓、時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

今回、下記の内容で「平成25年度第2回講演会」を開講しますので、ご案内申し上げます。出席を希望される方は、FAX 用紙またはEメールにて、平成25年10月31日(木)必着でお申し込み下さい。

敬具

記

1. テーマ：「**ハラール食を考える**」

世界のムスリム人口は現在 16 億人と言われているが、20 年後には 22 億人になると予測されている。この拡大するイスラーム世界は今後、日本の食品産業へ高い期待と要望をより一層寄せるであろう。そこで重要になってくるのが、ムスリムが求めるハラール食である。今回の講演会では、シャリーア（イスラーム法）の基礎知識や、内外のハラール食産業の現状を論じる。

2. 講演者:

講演 1. 「**ムスリム生活とハラール食**」

講師：森 伸生 教授 拓殖大学イスラーム研究所所長  
イスラーム世界で暮らすムスリムの衣食住を律するイスラーム法（シャリーア）の中から、食に関する法規範を中心に解き明かす。

講演 2. 「**非イスラーム国・日本とハラール食**」

講師：有見次郎 客員教授 拓殖大学イスラーム研究所  
イスラーム世界とは違う生活環境の中で生活するムスリムは、どのようにしてハラール食を求めるのであろうか。その実態を明らかにする。

講演 3. 「**イスラーム世界が日本の食品産業に求めるハラール食**」

講師：武藤英臣 客員教授 拓殖大学イスラーム研究所  
・シャリーア専門員会委員長  
イスラーム世界が求めているハラール食基準と、日本の食品産業が取り組むべき課題について徹底的に解説する。

3. 日 時：平成25年11月30日(土) 13:30～16:30 (途中休憩有)

★当日、13:00より、会場にて受付を開始致します。

4. 会 場：拓殖大学 文京キャンパス C館2階(入り口階) C201教室  
(東京メトロ・丸ノ内線「茗荷谷」駅 下車徒歩3分)

5. 聴講料：1,000円 (釣銭の必要無いよう、ご用意ください)

6. 問合せ先：拓殖大学 学務部オープンカレッジ課  
〒112-8585 東京都文京区小日向3-4-14  
Tel：03(3947)7166 Fax：03(3947)7265  
E-mail：open@ofc.takushoku-u.ac.jp